

## 【KPIの達成に向けて】

- KPIの達成に向けて、県教育委員会所管の部分について、年度毎の主な取組と指標及び目標値を掲げた「**奈良県教育振興大綱アクションプラン**」を策定し、法の規定により毎年実施している「**教育委員会事務の点検及び評価**」を行う際の規準としている。
- 大綱に掲げた多様な取組を早期に実行するため、本年度より**教育振興大綱推進課**を設置し、重点的に取り組むべき施策の企画立案や事業の進行管理を実施。

## 【施策の方向性別の課題認識】

- 教育委員会所管の項目に関して、KPIの現状値と目標値との差が拡大しているものが3項目以上ある施策の方向性について、課題となる項目と課題解決に向けた取組を以下のように整理。

## ② 学ぶ力と意欲を伸ばし、豊かな人間性を育む学校教育の推進

### 【課題となる項目】

- 知識に関する問題(A問題)の正答率が8割以上の生徒の割合(中学校国語・数学)
- 活用に関する問題(B問題)の正答率が3割以下の児童生徒の割合(小学校国語・算数、中学校国語・数学)
- 書くこと、読むことに関する項目の正答率(中学校国語)
- 授業時間以外に全く勉強しないと回答する児童の割合(小学校)



### 【教員の資質・能力の向上】

- ・各市町村教育委員会に市町村別及び学校毎の大綱KPIの数値をレーダーチャートで配布
- ・小・中学校合同の授業研究を推進
- ・学力調査の同一集団の経年変化(㉗小4・中1→㉘小6・中3)を分析
- ・教員に求められる授業力の具体を示し、周知・普及(予定)

## ⑤ 特別なニーズに対応した教育の推進

### 【課題となる項目】

- 小学校・中学校における個別の指導計画作成率
- 高等学校における個別の教育支援計画作成率



### 【教職員の資質・能力の向上】

- ・特別支援教育巡回アドバイザーを市町村に派遣し、作成と活用を推進
- ・特別支援教育に関する教員研修の充実

# KPIの達成に向けた県教育委員会の取組②

## ⑧ いじめや不登校など生徒指導上の諸課題への取組の徹底

### 【課題となる項目】

- 1,000人当たりのいじめの解消率
- 1,000人当たりの暴力行為発生件数
- 自分にはよいところがあると思うと回答する児童の割合(小学校)



### 【教員の資質・能力の向上】

- ・教育相談業務を生徒指導支援室に統合し、指導と支援を一体化
  - ・特別指導のあり方に関するガイドラインを策定・研修実施(予定)
- ### 【不登校の未然防止の取組】
- ・大学生等による不登校児童生徒支援(帝塚山大学提案事業)

## ⑨ 人権教育の推進

### 【課題となる項目】

- 人権教育に関する研修の満足度(社会教育)
- 自分にはよいところがあると思うと回答する児童の割合(小学校)(再掲)
- 人の役に立つ人間になりたいと回答する生徒の割合(中学校)



### 【人権意識の高揚と自尊感情の醸成】

- ・教職員の資質・能力の向上
- ・人権教育学習資料「なかまとともに」の活用促進

## ⑩ 健やかな体の育成と生涯スポーツの推進、青少年の健全な育成

### 【課題となる項目】

- 体力合計点(小学校男子)
- 運動嫌いの生徒の割合(中学校男子)
- 1週間の総運動量が60分未満である児童生徒の割合(小・中学校男子・女子)
- 朝食を毎日食べていないと回答する児童の割合(小学校女子)



### 【運動習慣・生活習慣の定着】

- ・小学生対象:「外遊び、みんなでチャレンジ!」の実施
- ・中学生対象:運動部活動に外部指導者を派遣  
各研究団体と連携してダンス発表会を開催
- ・教員の資質・能力の向上(体力向上ステップアップミーティング)
- ・学校における食育の推進

## ⑪ 世界に伍して活躍するグローバル人材の育成

### 【課題となる項目】

- 生徒の英語力(高等学校第3学年)
- 教員の英語力(中学校)
- 授業の半分以上を英語で行っている教員の割合(中・高)
- 授業でALTを活用している割合(中学校)



### 【外国語教育の充実】

- ・英語指導力向上研修講座の実施